

2026年度

住宅産業CS大会

開催のお知らせ



本大会は、会員各社のCS(顧客満足)向上に向けた知見や実践事例を共有し、業界全体の品質向上と顧客満足の向上を目的として開催しております。1976年に「住宅産業TQC大会」としてスタートし、本年度は「住宅産業CS大会」として第25回(通算51回)の開催を迎える歴史ある大会であり、毎回多くの参加者からご好評をいただいております。

2026年(令和8年)3月に閣議決定された「新たな住生活基本計画」では、国民の暮らし・住まいのWell-being(ウェルビーイング)の実現を基本的な方針の一つとして掲げるとともに、「国民の住生活リテラシーの向上への取組み」が新たな施策として位置付けられました。こうした動向を踏まえ、本年度は「CSへの取組み ～多様な暮らしの選択を支える住生活リテラシーの向上～」をテーマとして開催いたします。

当日は、国土交通省による「住生活リテラシーの向上」に関する講演、日本における幸福学(ウェルビーイング)の第一人者である前野隆司先生による特別講演を行います。事例発表は、大成建設ハウジング株式会社、パナソニック ホームズ株式会社によるCS向上に向けた実践事例をご紹介します。

国の政策動向や有識者の知見、先進的な実践事例を通じて、貴社のCS活動や人材育成に役立てていただける内容となっております。

貴社内のCS部門をはじめ関係部署の皆様へご周知いただき、可能な限り複数名でのご参加をご検討くださいますようお願い申し上げます。

※会場参加のほか、Zoomウェビナー(以下「ウェビナー」と記載)での参加も可能です

////////////////////////////////////

日 時 2026年10月16日(金) 13:00~16:35

場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 大ホール

テーマ 「CSへの取組み」 ～ 多様な暮らしの選択を支える住生活リテラシーの向上 ～

主 催 一般社団法人 プレハブ建築協会

後 援 国土交通省・経済産業省

協 賛 公益財団法人 日本生産性本部

////////////////////////////////////

住宅産業CS大会プログラム

時間	内 容		(敬称略)
13:00～ 13:18	開会のことば	一般社団法人プレハブ建築協会 専務理事	臼井 浩一
	挨拶	国土交通省 住宅局 住宅生産課長	勝又 賢人
	挨拶	経済産業省 製造産業局 生活製品課 住宅産業室長	濱坂 隆
13:18～ 13:20	発表準備(交代時間)		
13:20～ 13:50	【基調講演】 国土交通省 住宅局 住宅戦略官付 住宅活用調整官 新しい住生活基本計画 ～住生活リテラシーの向上と住宅産業に期待される役割～		栗原 崇宏
13:50～ 13:51	発表準備(交代時間)		
13:51～ 14:51 質疑応答	【特別講演】 武蔵野大学ウェルビーイング学部長・慶應義塾大学名誉教授 ウェルビーイングと住宅 “住む人を幸せにする住まいとは!?”		前野 隆司
14:51～ 15:10	< 休 憩 >		
15:10～ 15:50	【事例発表】 大成建設ハウジング株式会社 ≪工場生産の共通価値からお客様の選択と納得へ≫ ～PCaの価値を住生活リテラシーへつなげる～		杉平 環 山田 裕也
15:50～ 15:51	発表準備(交代時間)		
15:51～ 16:31	【事例発表】 パナソニック ホームズ株式会社 ≪一番に頼られる、真の“くらしのパートナー”へ≫ ～CS向上を生活者エビデンスで支える取り組み～		朝尾 夏子 奥野 有加
16:31～ 16:35	閉会のことば 一般社団法人プレハブ建築協会 教育実施委員会委員長		澤村 昌之

